

豊かで 住みよい 町づくり



# 上勝

Vol.

54

議会だより

2014. 8. 1 発行

## 6月 定例会

- 2P 定例会  
25年度補正予算  
26年度補正予算
- 4P 一般質問  
6名が町政について質問
- 10P 第3セクター  
調査研究特別委員会報告
- 11P 視察報告  
議会の動き
- 12P まちのようす

# 平成26年度 一般会計補正予算 (補正第1号)

追加 **5,818万3千円**  
 総額 **28億3,618万3千円**

## 主な内訳

- 道路新設改良費 (道路・橋梁) **900万円**
- 森づくり支援事業、東簡水水源調査費 **450万円**
- 地域限定旅行業推進人材育成事業 地元の観光宿泊等 **377万4千円**
- 消防備品 住民を守る震災につよいまちづくり **300万円**
- コミュニティ助成事業備品 除雪機12台 **259万円**
- 中津賀車座、各種音響機器備品一式 **250万円**
- ゼロウェイスト推進事業 サステナブルアカデミー実証事業 **163万8千円**
- 県単農業振興補助金 作業道正木西内地区 **86万4千円**
- 重要文化的景観保存修理事業 **75万6千円**

# 平成26年度 介護保険特別会計補正予算 (補正第1号)

追加 **378万5千円** 総額 **3億6,295万4千円**

# 平成26年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (補正第1号)

追加 **60万8千円** 総額 **4,492万7千円**

# 専決第1号 平成25年度 一般会計補正予算 (補正第7号)

補正額 **5,386万5千円** 総額 **30億856万1千円**

## 上勝町教育委員会委員の任命に同意しました (敬称略)

● 任期 平成26年7月1日より平成28年10月31日まで



立川 信彦

**渡部議員** 社長の意見が幹部の行動に反映されてない。これではどんな立派な計画を立てても無駄だ。

**鹿島議員** 町内視察業務の委託先が、カミカツリストからいろいろにかわった訳は。

**花本町長** 今年の冬は低温で全国的にしいたけは発生が悪かった。パイオだけでない。

**花本町長** やる気だけではやっていけない。

**松本議員** 森菌を力ネボウ式で育てたのでは失敗するのは当然。

**岩本議員** メンバーは。花本町長 笠松市、新田勝憲、山田三郎、泉原秀和、田中勇次、西利一、の各氏プラス関係者、林業従事者と考えている。

**花本町長** 入浴者減だ。新しい泉源を掘るには問題が多く、まだその時期ではない。

**花本町長** 経営改革委員会を設置している。9月末を目途に何らかの方向を出したいと言っている。

**株かみかついきゅう** 赤字の主な原因は。

**株もくさん** 廃止も止むをえないと経営診断が出ているが、判断はどうする。

## 主な質疑

### 第3セクター

# 平成26年 第2回 上勝町議会定例会 (会期 14日 開会 6月11日 - 閉会 6月24日)

(第1日) 平成26年6月11日(水)

議案番号	件名	質疑	討論	結果
1	議案第25号 専決処分の承認を求めることについて (専決第1号 平成25年度上勝町一般会計補正予算 (補正第7号) について)	○		原案承認
2	議案第26号 専決処分の承認を求めることについて (専決第2号 上勝町税条例の一部を改正する条例について)	○		原案承認
3	報告第31号 平成25年度上勝町一般会計繰越明許費繰越計算書について	○		報告

(第3日) 平成26年6月20日(金)

議案番号	件名	質疑	討論	結果
1	議案第27号 上勝町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について			原案可決
2	議案第28号 平成26年度上勝町一般会計補正予算 (補正第1号) について	○		原案可決
3	議案第29号 平成26年度上勝町介護保険特別会計補正予算 (補正第1号) について			原案可決
4	議案第30号 平成26年度上勝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (補正第1号) について			原案可決
5	議案第32号 上勝町公の施設 (中瀬津地区簡易給水施設) の指定管理者の指定について	○		原案可決
6	議案第33号 上勝町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めることについて			原案同意
7	議案第34号 上勝町教育委員会委員の任命同意について			原案同意
8	報告第35号 株式会社かみかついきゅうの経営状況について	○		報告
9	報告第36号 株式会社上勝バイオの経営状況について	○		報告
10	報告第37号 株式会社ウインズの経営状況について	○		報告
11	報告第38号 株式会社もくさんの経営状況について	○		報告
12	報告第39号 株式会社いどりの経営状況について	○		報告
13	報告第40号 上勝町土地開発公社の経営状況について	○		報告
14	議案推薦第3号 上勝町農業委員会委員の推薦について			推薦可
15	請願第4号 「特定秘密保護法」を速やかに撤廃するよう国に意見書提出を求める請願	○		不採択
16	委員会の閉会中の継続調査について			承認
報告事項	寄附の申し立てについて			報告

## 主な質疑

### 一般会計補正予算

**渡部議員** 森林振興費の手数料はどこに支払うのか。

**鹿島議員** コミュニティ助成事業の備品とは。

**山田産業課長** (株)もくさんが温泉ポイラー用チップ製造を止めたので、勝浦物産からチップを購入するようにした。そのチップ用の間伐材は、森林組合が受け入れ先となるので手数料が発生する。

**桑原企画環境課長** 除雪機を視地5台、一宇5台、上檜原2台。

**松本議員** 農業振興事業補助は。

**武市議員** 道路新設改良費について、既に地元からの要望はあるのか。

**中原建設課長** 正木西内地区に作業道を開設、受益者は3戸。

**中原建設課長** 湖南・杉地・傍生実線等からあるが、優先度を見て行つてゆく。

**渡部議員** ゼロウェイスト推進費は。

**山田産業課長** (株)かみかついきゅうが緊急雇用事業で新規2名を1年間雇用し、地域限定旅行業の登録を目指す。

**桑原企画環境課長** 昨年度調査した内容をもとに冊子作成、各名・企業・団体とゴミの減量のための話し合いをする。

**松本議員** 森づくり支援事業の内容は。

**明本議員** サステイナブルアカデミーの実証事業とは。

**山田産業課長** 東簡水道の水量が減っているの、水源流域74haの森林調査をする。

**明本議員** 赤字の主な原因は。

**横山総務課長** 消防団員の防火靴だ。

**花本町長** 入浴者減だ。新しい泉源を掘るには問題が多く、まだその時期ではない。

**株もくさん** 廃止も止むをえないと経営診断が出ているが、判断はどうする。

**株かみかついきゅう** 赤字の主な原因は。

**花本町長** 経営改革委員会を設置している。9月末を目途に何らかの方向を出したいと言っている。

**花本町長** 入浴者減だ。新しい泉源を掘るには問題が多く、まだその時期ではない。

**岩本議員** メンバーは。花本町長 笠松市、新田勝憲、山田三郎、泉原秀和、田中勇次、西利一、の各氏プラス関係者、林業従事者と考えている。

**松本議員** 森菌を力ネボウ式で育てたのでは失敗するのは当然。

**花本町長** やる気だけではやっていけない。

**花本町長** 今年の冬は低温で全国的にしいたけは発生が悪かった。パイオだけでない。

**鹿島議員** 町内視察業務の委託先が、カミカツリストからいろいろにかわった訳は。

**松本議員** 森菌を力ネボウ式で育てたのでは失敗するのは当然。

**花本町長** やる気だけではやっていけない。

**花本町長** 今年の冬は低温で全国的にしいたけは発生が悪かった。パイオだけでない。

**鹿島議員** 町内視察業務の委託先が、カミカツリストからいろいろにかわった訳は。



明本 恵一 議員

### 上勝バイオの実態と再建策は

**問** 2億6,000万円の出資金、何株の増資か。

**答** 花本町長 額面5万円で5,200株発行だ。

**問** 出資で負債額は全て解消するのか。

**答** 花本町長 借入金は全て返済できる予定だ。

**問** 零細な個人業者への未払金を優先せよ。

**答** 花本町長 利息等ほとんど発生している大型の借入金をまず支払う。

**問** 企業のエゴだ。零細な個人業者にも利息を付けて先に払うべきだ。生活出来ない。会長・社長が保証人の最近の借入2,000万円は、責任明確化のため後回し、儲けてから払え。

**答** 花本町長 無謀と思わない。黒字体質を持つて行く最大の努力をする。

**問** 株式会社を解散し、季節産業をして再生させはどうか。

**答** 花本町長 77名の周年雇用が掛かっている。きちつと方向性を出してから進む。

**問** 失策の連続で赤字を上積み、放漫経営の社長は更迭すべき。

**答** 花本町長 「辞めた」と申出があったが取締役会で続投となった。

### 高校生の医療費無料化を

**問** 勝浦町も高校生まで医療費は無料化している。当町も実施すべきではないか。

**答** 桑原住民課長 子育て世帯支援上重要な施策と認識している。十分検討したい。

### 加入者宅光ファイバーについて

**問** 不公平な年寄りいじめ、通信とテレビ抱き合わせは次回は止めるべきだ。

**答** 横山総務課長 若者に負担を求めると定住策にどうひびくかも検討する。

そうでなく正義か不正義かで判断せよ。(明本)

### クリーンエネルギー開発は

**問** ウインドファーム風力発電事業は1年遅延すると報告された。町長が工事用道路新設を認めないためではないか。

**答** 花本町長 残土処理場を県が認めないためだ。

**問** 清井製材跡の小水力発電はどうなっているか。売電まで後幾ら資金が必要か。

**答** 花本町長 種々の課題が見つかった。資金量はまだ分析できていない。

**問** 暗礁に乗り上げたまま放置されている。大変な怠慢だ。事業の監督責任は何処か。

**答** 花本町長 発注したのは町であり責任がある。

### 公民館の高齢者対策は

**問** 高鉾公民館の簡易工レベーター設置の設計は進んでいるか。

**答** 吉積教育委員会 事務局長 設計監理については、まだ発注等が出ていない。

その他、「既設建物の活用」と「照明LED化」についても質問した。



水利権なく無効放流つづく



渡部 厚子 議員

## どうなるJA東とくしま 福原事業所跡

渡部

## 店舗の運営は 決まってるかい

産業課長

**問** 店が閉まって淋しいが。

店舗の運営は商工会に検討してもらっているが決定してない。

**答** 山田産業課長

平成26年5月に売買契約をした。産業会館として商工会に管理を委託する。

**問** 店舗やる人が決まらなかつたらどうするのか。

**答** 山田産業課長 最大限の努力をして行きたい。



賑わいを取り戻すのはいつ？

### 月ヶ谷温泉上の旧井岡宅は

### 10月頃から運用

**問** 旧井岡宅はどうなる。

**答** 桑原企画環境課長

母屋は雑貨店、移住体験ハウスとして模範的な場所に行きたい。納屋は2部屋、シェアハウスとして短期的に住みたい人に貸す。管理については、指定管理制度にするか、町が直接管理して運用だけを

委託するか、いくつか方法があるが、委託を基本に運用していきたい。

**問** 管理委託をした場合、管理者以外は誰も使えなくなつた施設があるので公平に使われる場になるよう注意してほしい。

**答** 桑原企画環境課長

模範的な起業の場合、誰もかれもというわけにいかない場合も想定されるが、多くの人が参加できることが重要だ。

### 9人の生徒が出ていった山が嫌いな人もいる

**問** 小学生から中学生に移行する段階で、9名が町外の中学校を選んだ。原因と対策は。

**答** 柏木教育長

ここ数年、そういう動きはあった。中学校は希望の部活動がない。ソフトボール部も、部員が集まらないので今年廃部になった。

もう一点、町外に住居を移転し、学校も移動というパターンが出ている。

**答** 花本町長

このころ流行りの部活動へ流れる。山が嫌いな人が何らかのタイミングで出た。どのようなことをしたらいいのかまだ見えてこない。

**問** 山が好きで小さい学校の良さを求める人もいる。小ささを生かして特化した教育を作ればいい。部活もテニスのような

個人プレーで、レベルを高くするのも一つだ。どうしたらいいか、町全体で話し合う場をつくってはどうか。

**答** 花本町長

例えばテニスの有名なコーチを招聘しても、2・3人の生徒のために、というのは難しい。

### 景観条例が必要 意識づくりが先

**問** 持続可能な美しい町条例では、景観は守れない。アートはアートの地域は地域でバラバラに景観づくりをしている。手おくれにならないように考えを統一して取りかかる必要がある。

**答** 桑原企画環境課長

将来展望として景観条例は必要であるが、先ずは、現在行っているような学習会、各集落の取組みなどで意識作りを進めていくことが先決と考えている。



藤田 欣宏 議員

# 学校給食費算出方法は

藤田

## 1年間の給食日数により計算 教育長

**問** 徳島新聞紙上で県内13市町村の中で上勝町のみ1ヶ月分掲載されている。外の市町村は1食分の料金である。報道の違いは。

**答** 柏木教育長

上勝町の給食費の徴収方法について取材を受け、上勝町の徴収状況は月額ですとお答えした。従来から徴収方法については月額徴収を続けており、特段変わったということではない。

**問** 月額といっても、休日や祝日もなく、国上げての祝日、台風、大雪等での臨時休校もあるう

かと思うが、これは1年間を通じてのことか。

**答** 吉積教育委員会 事務局長

1食当りの給食費の設定額は、小学校低学年が255円、高学年3〜6年生が275円、中学生が305円と設定している。月ごとに計算するのではなく1年間の給食供給日数、年により若干違うが、190日程度で計算している。これを8月の夏季休業中を除いた11ヶ月に分けた金額設定をしている。月により19日20日又21日であったりするが定額となっていない。残金がある分については3学期等のバイキング給食やセレクト給食等で調整をしている。又本年度よりガス代を全額町が負担することにより、給食費については全額を原材料費、食材等に充てることができ、消費税分をフォロワーしており、給食費については据え置きとする。

# 野生動物の対策について

**問** 鹿・イノシシ等を捕獲していただき頭数も減ったと思うが、25年度の捕獲数は。

**答** 山田産業課長

鹿が953頭、イノシシが48頭、猿が16頭、カラスが754羽となっている。

**問** 捕獲鳥獣の買取金はいくらか。

**答** 山田産業課長

鹿大が877頭で1,032万円。鹿小が76頭で77万2,000円。イノシシ大は34頭で73万6,000円。

円。イノシシ小が14頭で15万8,000円。猿大10頭で35万2,000円。猿小が6頭で23万4,000円。カラスが754羽で60万3,200円。合計で1,317万5,200円。同県の補助が51万2,000円あり、合計1,835万7,200円である。  
(注)有害鳥獣買取金のうち、シカ・イノシシ・サルの大には8,000円、小には1,000円の補助が県よりあります。

**問** 野生動物を肥料化する器具機械の導入は。

**答** 花本町長

佐那河内村で設置しているが、処理能力・非常に厳しい管理・設置場所・投資費用。ランニング費用等々協議を進め検討していく必要がある。



有害鳥獣処理装置 (佐那河内村)

# ゆこう消費協会へ 町はどうかかわる 成分分析 情報提供等支援 町長

**問** 町特産ゆこう総生産量、町内外農家の農協加工所扱い数量は。

**答** 花本町長

町内生産農家は76戸、面積25ヘクタール、生産量250トン、搾汁集荷量22年度128トン(町外農家からの集荷量このうち6・7%)、23年76トン(6・3%)、24年77トン(6・6%)、25年150トン(7%)。

**問** ゆこう消費宣伝協会へ補助金は。

**答** 花本町長

町から補助金拠出金は出していない。

**問** 農家からの拠出金について、買入価格に3円上乗せし徴収、いわゆる加工所からの助成金で運営みたいな形だが。



ゆこうな支援策を

**答** 花本町長 様々な取り組みにも2円行っているから5円高く売れる形になり町外の生産農家もある。上勝町の生産者分を高く買い上げ差引支払うとした農協として考えた上での徴収方法のやり方だろう。

**問** 過去6年間総会が開かれず、会員、農家に報告がなかった状況であったが町としてどこまで意見が言え、どうかかわるか。

**答** 花本町長

補助金を出していたら補助金力

# どう進める、ごみゼロウェイスト

**問** ごみゼロ推進調査報告から、ごみ分別種類を減らして住民の労力負担、町負担、両面において軽減策などは。

**答** 桑原企画環境課長

町民が34分別を遂行していることで焼却処分ごみを徳島市の民間業者が受け入れてくれ、以前は山口県であったが、運賃などで軽減化が図れている。

**問** 34分別が産廃業者へ引き渡した後に混合処理されたりしていないか。

**答** 桑原企画環境課長

委託業者に処理工程の提示を受け契約、工程内容を確認してやっている。混合処理はない。

**問** ゼロウェイスト推進策定事業のサステイナブルアカデミー創設検討の説明を。

**答** 桑原企画環境課長

ごみ分別は福祉的な観点、利便性とか幸福度の追求、サステイナブルアカデミーは上勝の生活文化、環境の取り組み等を生かして上勝が学習教育の場所として都市部から学者、勉強をする人達を招き入れ、経済的波及効果を求める体制づくりを試行して、それが可能性があるかどうかを試してみようとするものである。

町政を問う



武市 功 議員



松下和照 議員

松下

町長

# 林道生実・八重地線 ルート変更は

## 現時点では検討段階

**問** 山犬嶽・コケ周辺を避けるルート変更案が出て前町長、県当局も裏側ルートを検討する約束をしたが、どう引継がれたのか。

**答** 花本町長 林道整備については環境保全に充分配慮する。現地調査も県当局・学識経験者等4回実施。コケ群生地は希少ではあるが絶滅危惧種ではない。今後期成同盟会並びに関係森林所有者と合意形成を図ってゆく。

**問** 最近コケの谷を見るべくハイカーが増し、周辺環境が心配。保全についてどう考えるのか。

**答** 花本町長 観光地として経済が潤うのか。又人

が来なくて荒れて行くのか。柵をつくるのも写真を撮る方には景観を阻害する事となる。ちよつと難しいところである。

**問** 八重地・生実線の最近の進捗状況は。又山犬嶽周辺に到達するのは推定いつ頃か。

**答** 中原建設課長 現在の進捗率は67・8%。全長1万7,700メートル。山犬嶽周辺到達予想は平成33~34年頃と考えられる。

### 重要文化的景観について

**問** 平成26年度の整備計画と予算、平成25年度の整備完了はどのようになっているのか。

**答** 吉積教育委員会事務局長 重要建物として選定されている民家補修及び棚田の保全作業整備は48万円で建物2件、棚田の補修1件、平成25年度は建物3件、棚

田補修整備1件で620万4,450円になっている。

### 上勝町への教育提言は

**問** 柏木教育長の努力の足跡が大きい。今後への提言があれば伺いたい。

**答** 柏木教育長 上勝オンライン教育の推進、少人数指導とふるさと教育、学力向上の取組等、小中学校共に成果が出ている。

**問** 児童の学習と体力の調和について、バス通生が90%と聞くが。

**答** 柏木教育長 知徳体のバランス、豊かな人間性が必要。集団下校時全員に万歩計を持たせ、体力向上につとめている。

### 美しいまちづくりの一貫として

**問** 町内のカンバンについての考え方と予算について伺う。

**問** 今後の水道工事の計画は。

**答** 中原建設課長 本年度は槻地地区の簡易給水施設の基本設計を行う予定。

**答** 森副町長 昨年県道沿いの19ヶ所の撤去並びに洗浄・文字修正を実施。今年度は町道沿いを中心に自然や景観に充分配慮し進める。予算は50万円を計上している。

**問** 予算50万円は少ない。進捗が危ういが。

**答** 山田産業課長 当初予算不足の時には補正等をお願いする事もある。

**問** 県道周辺の眺望をよくするモデル事業はいつ頃どのように、予算はいくらか。

**答** 桑原企画環境課長 平成26年度集落再生事業として実施。予算は200万円計上。中央森林組合に施工をお願いしている。正木ダム、美しい美愁湖の風景が少し見える状況にしたい。

### 教育振興計画は

**問** 3月議会、町長の所信表明の中で教育振興5ヶ年計画とあるが、骨子を伺う。

**問** 町内の町道や県道の危険箇所は。

**答** 中原建設課長 一昨年、下野地区で落石防止網を、福原大橋上で高エネルギー落石防護柵を整備。現在は、傍手下地地区で落石対策の調査及び設計中。又傍示谷川の災害復旧工事中。(県道の赤ランプの点滅の所の下)



学校訪問 (上勝小学校)

### 答 柏木教育長

上勝町も昨年教育振興計画策定委員会を立ち上げ、鳴門教育大の坂根教授を委員長として、町内関係機関を代表する委員と検討を重ね、上勝アララギプランとして策定。平成26年度からの5ヶ年計画、目指す教育像として、上勝に誇りを持ち、社会に貢献できる人づくりの中で、オンライン教育の推進、幼・小・中15ヶ年の一貫教育の推進を通じて社会教育、生涯を通じて学び続ける基本方針として、町の木アララギをイメージして策定した。

**問** 県道上那賀線の拡幅工事の進捗状況は。

**答** 中原建設課長 旭・中村地区で現地調査、用地交渉を実施。旭・下菅蔵地区で約200メートルは6月末完成に向けて工事中。川口地区、八重地については、用地交渉等を予定している。

**問** 上勝診療所の経営状態は。また歯科部門は。

**答** 桑原住民課長 現在は黒字である。福原診療所は赤字であるが、地域にあった診療を続けたい。

歯科部門は、25年度の診療日数は45日、受診者は509人、一日平均11人(一人40分) 週1日の診療で今後も続ける。経営は約70万円の黒字。

他に、上勝バイオ、購入土地について聞いた。



鹿島國男 議員

# 上勝Q&Aのピットの 成果は

鹿島

# 近日中に ゴールイン

教育長

**問** 上勝Q&Aピットの活動と成果は。

**答** 柏木教育長 平成23年に立ち上げて数年になるが、昨年のイベントで1組のカップルが誕生し、近日中にゴールインする。今年のイベ

**問** 結婚したら祝い金を出しては。

**答** 柏木教育長 平成23年に立ち上げて数年になるが、昨年のイベントで1組のカップルが誕生し、近日中にゴールインする。今年のイベ

## 水道事業は

**問** 中瀬津地区の水道工事。

### 答 中原建設課長

平成26年5月30日に工事が完了し6月10日に竣工検査を実施し受取りをした。6月議会で指定管理者を決めたい。



上勝歯科の住吉先生

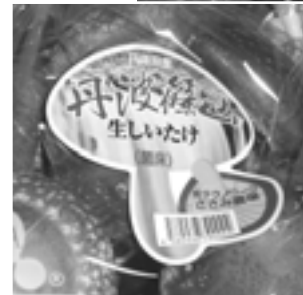
第3セクター調査研究特別委員会全員で椎茸自然栽培に取り組みを始めている(株)テクノワークささみ農場を訪問。梶原社長、福田農場長、生産部梅谷氏より説明をつける。

(株)テクノワークは電気機械器具製造業であるが、電気部品の下請も半分に減り、200名の従業員も135名になったが、自然環境型農業に目を向け、郡上市(岐阜県)のハルカインターナショナル(和良農産)の椎茸生産の技術を受け、放置山林を再生し水豊かな清流を育む山林でこそ持続可能な事業をおこすとの事で椎茸事業に取り組み、ささみ農場では管理5名、作業員20名で敷地26,413㎡(百万石酒造跡地)、菌床製造建屋3,000㎡、培養栽培建屋2,000㎡、栽培ハウス18,000㎡(300㎡×6棟)の規模である。

自社で和良式のホタを製造している。現在の実績と計画は、椎茸生産月4.5t・計画は月16t・年192t、菌床製造は月3万本・計画月8万本・年96万本の事である。事業開始が25年10月であり、現在の椎茸生産は1日150kg程度である。主に大阪中央市場に出荷しており、パック



棒状の菌床ブロック



## 菌床しいたけ自然栽培 (株)テクノワークささみ農場

兵庫県篠山市味間北864

平成26年5月8日

当り100円〜130円との話があった。オガ粉用の原木(広葉樹)は1t当り1,000円で買っている。1億円以上の資金は全額自己資金との事。ビニールハウスは6棟あるが、20坪で1万2,000本が栽培されている。(岩本)

## 第3セクター調査研究 特別委員会の設置

委員長 明本 恵一

今回、第3セクターの経営危機に直面して調査研究特別委員会設置の必要性を議会に提案し、設置が認められ委員の推薦により私が委員長の重責を担うこととなりました。

当委員会は先ず、町が2億6,000万円の出資金を予算化している(株)上勝バイオの調査から着手しましたが、赤字体質である(株)もくさん、(株)上勝いっきゅうも調査研究の対象としており、それぞれ関係各部署よりの資料を取り寄せ整理して議論を開始したところであります。主要3セクの経営危機は上勝町の将来に暗雲を投げかけています。

住民の皆さんの負託にこたえて、必要な提案を行いたいと決意している次第であります。

委員会を公開し、決定は町民の皆さんに議会広報を通してお知らせします。忌憚のないご意見をお寄せ下さいますようお願いいたします。再生のヒントは現場にあります。すでに視察や従業員アンケートなどを実施しました。また、町長と会社側には資料の提出を求め、危機に至った3セク会社特有の甘い考え方にメスを入れて参ります。歴史を知らなければ、先を見通す事は出来ません。明るい上勝町をとり戻すために頑張ります。

## 第3セクター調査研究特別委員会報告

平成26年2月18日

産業建設常任委員会で委員会設置提案理由等原案検討

平成26年3月20日

3月定例会 特別委員会設置提案可決

平成26年4月11日

第1回 調査研究特別委員会

平成26年4月28日

第2回 調査研究特別委員会

1、椎茸栽培専門家の話を聞く  
2、上勝バイオ新設和良農産方式ハウス見学  
・選別パック詰め作業見学  
3、第3セクター経営検討委員会答申内容の説明を受ける

平成26年5月8日

和良式施設の視察(兵庫県篠山市)

平成26年6月5日

第3回 調査研究特別委員会

・アンケート調査内容について

平成26年6月11日

第4回 調査研究特別委員会

・上勝バイオ職員アンケート配布について



和良式栽培棟



袋詰め



計量選別機へ投入手作業

## 議会の動き

### 4月

- 8日 議会広報調査特別委員会(議会だより編集)
- 11日 第3セクター調査研究特別委員会
- 14日 勝名地区町村議会議長会臨時総会(神山町)
- 15日 議会広報調査特別委員会(議会だより編集)
- 21日 議会広報調査特別委員会(議会だより編集)
- 24日 議会広報調査特別委員会(議会だより編集)
- 28日 第3セクター調査研究特別委員会

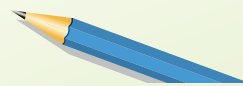
### 5月

- 8日 第3セクター調査研究特別委員会視察研修(兵庫県篠山市ささみ農場)
- 16日 第23回徳島県町村議会議員研修会(勝浦町)
- 20日 議会全員協議会(上勝町・神山町ウインドファームについて)
- 27日~28日 第39回町村議会議長・副議長研修会(東京)

### 6月

- 3日 議会運営委員会
- 5日 議会全員協議会 第3セクター調査研究特別委員会
- 9日 議会全員協議会(第三セクター決算)
- 11日 第2回定例議会 第1日(開会) 議会全員協議会 第3セクター調査研究特別委員会
- 19日 第2回定例議会 第2日
- 20日 第2回定例議会 第3日(閉会) 議会全員協議会
- 30日 消防操法生実分団激励(上勝中学校グラウンド)

# まちのようす



操法練習 生実分団



棚田の十三夜（生実檜原）



落合の千本つつじ



新緑の大北アート



進む県道改良（下菅蔵）



福川名の草刈

## 編集後記

先日、県町村議会の主催で女性議員懇談会があった。

女性議員の少ない理由を考えるに当たってまずは現状の悩み、問題を語るという主旨である。

集まった女性議員からセクハラ、家事をこなしての議員活動、差別を受けて何期やっても議長にはなれないなど、苦勞話が噴出した。女性だけの問題ではない。今は若い人が議員にならない。町村議員の収入では生活してゆけないからだ。

健全な議会運営をしてゆくためには、女性各年齢層の参加が不可欠である。

議会改革が必要だ。

（渡部）

